

ASHIGIN REPORT

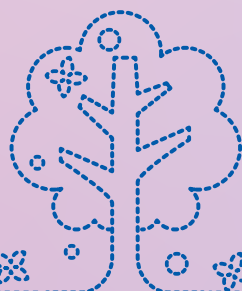
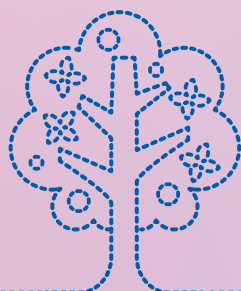
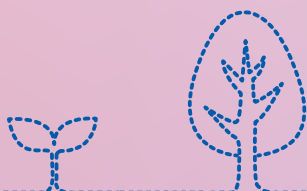
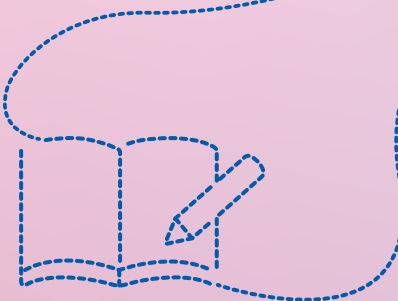
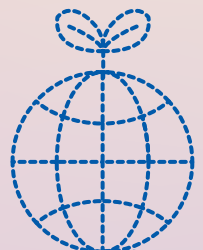
2023

あしぎん「つなぐ、つながる」

～地域のお客さまと共に～

地域商社「コレトチ」の挑戦

デジタルを牽引するDX戦略室



地域と共に生き、
地域の豊かさの創造に
寄与し続けてまいります。

平素より足利銀行グループ各社に対しまして
一方ならぬご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

株式会社足利銀行 取締役頭取

清水 和幸



Contents

トップメッセージ 1

特集

新事業領域への挑戦 3
地域商社「コレトチ」の取り組み

リアルとデジタルをつなぐ 5
DX戦略室が牽引するデジタルの取り組み

めぶきビジネスアワード入賞事業 7

各分野のスペシャリストが集結 11
ワンチームで取り組むソリューション体制

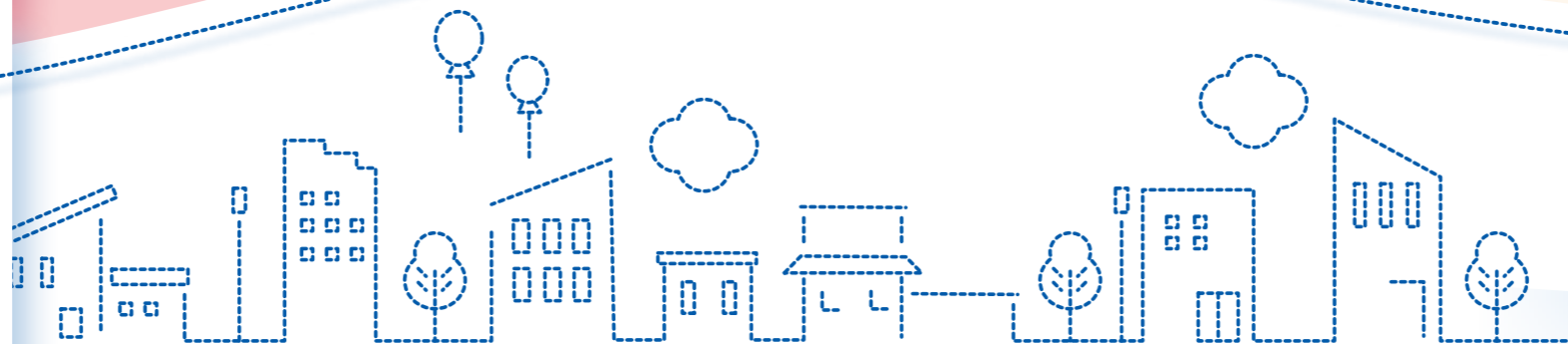
ライフプランコンサルティング 13
ブロック個人営業部を全店へ展開

あなたのストーリーの隣にいたい 15

あしぎんの取り組むサステナビリティ 17

営業エリアのご案内 19

会社概要・財務データ 21



地域とお客さまお一人おひとりの “メインパートナー”に

私たちを取り巻く環境は、コロナ禍からの経済活動の正常化が進みつつある一方で、資源・エネルギー価格の上昇などによる物価上昇、深刻な人手不足などの外部環境が大きく変化しており、地域のお客さまの事業活動や家計に大きな影響を及ぼしております。

こうした中で、持続可能な地域社会を実現するためには地域の活性化が不可欠です。地域金融機関である私たちの重要な使命は、地域経済のエコシステムの中核としてお客さまの課題解決支援に取り組むことだと考えます。地域課題・経営課題の解決やライフプランの実現を主導するお客さまお一人おひとりの“メインパートナー”となるべく、お客さまと共に課題解決に取り組んでおります。

質の高いコンサルティングの実践に 向けて各分野のスペシャリストを集約

法人のお客さまに対しては、複合的な幅広いコンサルティングを提供するため、本部内の法人向けコンサルティング機能を集約し、「法人コンサルティング部」を設置いたしました。

お客さまの窓口となる営業店と、脱炭素やDX、M&A・事業承継、人材紹介、海外支援など、専門分野に対応するスペシャリストを有する本部が一体となり、多様化・複雑化するお客さまの経営課題を多角的に捉え、最適な解決策をご提案いたします。

資金繰りのご支援にとどまることなく、グループ会社機能を活用したコンサルティングや投資専門子会社「株式会社ウイング・キャピタル・パートナーズ」のファンドの活用、外部専門機関とのビジネスマッチングなどで連携し、金融・非金融の両面でのご支援に積極的に取り組んでおります。

個人のお客さまに対しては、2023年4月より、個人向けコンサルティング業務に特化した営業店の形態である「ブロック個人営業部」の体制を全営業エリアに展開いたしました。新NISA制度への対応はもとより、お客さまの人生におけるさまざまな不安に対して、お客さまご自身にとどまらず、ご家族の将来も見据え、ライフプランやライフステージを踏まえたより高度で専門性の高いライフプランコンサルティングを実践してまいります。

金融の枠組みを超えた 新たな事業領域への挑戦

地域経済のサステナビリティを高める取り組みとして、事業領域の拡大・新事業領域の開拓に取り組んでおります。

2022年8月に設立した地域商社「株式会社コレトチ」では、地域の優れた商品・サービスを広く発信し新たな販路を開拓していくことで、地域のお客さまの本業支援を通じた地域経済の活性化をはかっております。2023年9月には、地域におけるカーボンニュートラルに向けた取り組みを強力に支援するため、電力事業に参入いたしました。

また、本部内に新事業企画を専門に担う「新事業企画グループ」を設置し、新しいビジネスモデルの展開を通じて、地域における社会課題の解決、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

デジタルとリアルの融合 利便性と質の高いサービスを提供

デジタルの分野では、足利銀行アプリや法人ポータルサイトでデジタルチャネルを拡充し、お客さまの利便性向上に取り組んでおります。一方で、地域金融機関である当行にとってリアルチャネルの重要性は変わりなく、リアル店舗はご相談ごとを落ち着いた環境でお話しいただくコンサルテーションの場と位置付けております。デジタルとリアルの両方をうまく活用し、簡易な取引や事務手続きはデジタルで素早く簡単に、専門性が求められるご相談とは対面でじっくりと対応していくことでお客さまの利便性向上と、高品質なサービスを提供いたします。

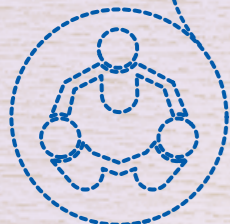
お客さまを中心に「何ができるのか」 地域のお客さまに必要とされる存在に

あらゆる行動の中心にお客さまをおき、当事者として「何ができるのか」を考え、行動することが、いかに大切であるかということ、私たちは当行の長い歴史の中で学んできました。

お客さまと共に悩み、汗を流し、従来の枠組み・発想を超えた考え方で、地域にポジティブな影響をもたらす存在であり続けたいと考えております。

地域のお客さまのご期待にお応えできるよう、役職員一同全力を尽くしてまいります。

引き続き足利銀行へのご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



特集

新事業領域への挑戦

地域商社「コレトチ」の取り組み



足利銀行では、2022年8月に栃木県内企業3社との共同出資により、地域商社「株式会社コレトチ」（銀行法上の「他業銀行業高度化等会社」）を設立し、地域の魅力を栃木県内外に広くPR・発信することで新しい価値を生み出し、地域産業の活性化に取り組んでいます。設立から1年を経過した、コレトチの活動をご紹介します。

活動事例

栃木の銘菓「きぬの清流」の販路開拓

ナチュラルローソンでの販売実現

鬼怒川温泉を中心に、地元の旅館やお土産処で販売され、ご当地銘菓として愛されてきた「きぬの清流」と、原材料や品質にこだわった商品展開で「美しく健康で快適な」ライフスタイルを身近でサポートするコンビニ「ナチュラルローソン」とのタイアップが実現。小豆餡ととちおとめ餡の2種類が東京都内の店舗を中心に期間限定で並んだ。好評を受け、第2弾として栗餡とブルーベリーの販売も実現した。



和風のクッキー生地で餡を包んだ「きぬの清流」。餡の水分でしっとりしながらもホロッとほどける絶妙な口当たりが楽しめる。

コンビニでの販売は悲願。やってみてほしい思いはあっても、どう売り込めばいいのかわからなかった。初めてのバラ売りや納品方法など不安も大きかったが、コレトチとともにハードルを一つひとつ乗り越えていくことで実現できました。ナチュラルローソンに選定された商品として、お墨付きもいただけたと思っています。今回、新しい顧客層にアプローチできたことは大きな成果となりました。



虎彦製菓株式会社 統括本部長 吉原 史明



バターなどの油脂は一切不使用。シンプルな材料で作られた、安心・安全で美味しいお菓子がナチュラルローソンのコンセプトに合致した。

栃木の焼き物 益子焼×ドクターイエローによる新商品開発

益子の魅力を広めたい

陶器市で知られる栃木県益子町を全国にPRしようと、益子焼の制作、販売を行う「こうじんや」の作家 櫻井逸郎さんと点検用新幹線「ドクターイエロー」の箸置きの新商品を開発。ライセンス許諾の契約などをコレトチが請け負った。ふるさと納税の返礼品にも選定され、栃木県那須塩原市の温泉旅館かんすい苑覚堂では、宿泊客の食事提供の際に利用されるほか、土産処での販売も決まった。



色の出方は釉薬の組み合わせや焼き方によって変わる。技術検証を繰り返し、1回目の試作を焼くまでに1年近くかかった。



JR東海・西日本とのやりとりはコレトチが担う。作品作りに専念でき、心強いパートナーになっている。

温泉旅館で販売する益子焼を探していたコレトチの美藤社長と初めて会ったのは1年ほど前。ドクターイエローを作りたいが、ライセンスの問題などがあると伝えると2つ返事で「引き受ける」との回答があり驚きました。ドクターイエローは幅広い世代で人気がある車両なので、色の出方など細部にもこだわっています。益子焼を通じて、益子に親しんでもらうきっかけにつなげていきたいと思っています。

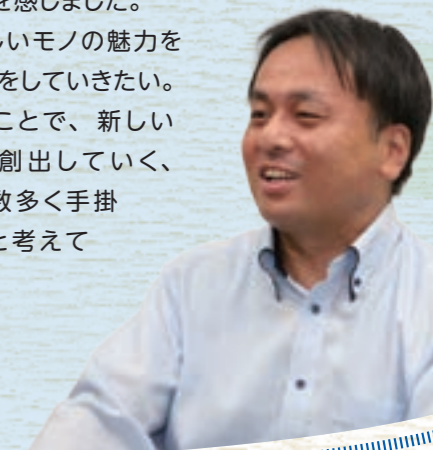


益子焼 こうじんや 代表 櫻井 逸郎

“伝えたい価値”がある

地域商社とは一言で言うと地域内の魅力ある商品、サービスを発掘・開発し、販路を開拓する会社です。コレトチでは事業者単独では取引が難しいところへ販路を切り拓いていきたいと考えています。「きぬの清流」は、足利銀行からの「ナチュラルローソンが地方の優れた商品を探している」という情報をつなぎ、接点のなかった新たな顧客層にアプローチできた事例です。同社にとってはバラ売りへの挑戦でもあり、価格設定や包装、物流面での課題もありましたが、一つひとつ解決し店頭に並んだ商品を見た時の達成感はひとしおでした。「益子焼×ドクターイエロー」は、銀行子会社の強みを生かして、ライセンスの取得から作品制作、

パッケージ企画まで携わりました。すべてが初めての経験で、ドクターイエロー特有の黄色が上手く出なかったこと、新しいパッケージの形状やデザインがなかなか決まらなかったこと等、難しさもありましたが、同時に新しいものを生み出す楽しさ、形になっていく喜びを感じました。地域の素晴らしいモノの魅力を伝えるお手伝いをしていきたい。弊社が関わることで、新しい地域の魅力を創出していく、そんな事例を数多く手掛けていきたいと考えています。



株式会社コレトチ 代表取締役 美藤 文人

コレトチでは栃木県内4社が連携し、各社が持つノウハウやネットワークを最大限に活かして地域商品の販売や新商品の開発などに取り組んでいます

足利銀行

栃木・群馬・茨城・埼玉・福島・東京で営業展開している地方銀行

鈴木印刷株式会社

地域情報誌「トチペ」の発行と商業印刷・ビジネス印刷等を手掛ける印刷会社

下野新聞社

日刊紙「下野新聞」を発行している地方新聞社

CATERS

ホームページ作成やEC構築を手掛けるwebサイト制作・システム開発会社



足利銀行の取り組み

新事業 企画グループ始動

新事業で地域課題・社会課題の解決を目指します!

足利銀行では、従来の枠組みを超えて地域の課題解決に挑戦していくため、2023年4月に、新事業を検討・企画する「新事業企画グループ」を起ち上げました。



営業戦略部 新事業企画グループ 小林 誠 櫻井 俊裕

DX人材の育成で競争力のある組織に

日本では、国際競争力の強化や「2025年の崖」問題、労働環境の改善など、さまざまな観点から官民を挙げてDX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組んでいます。当行では、急速なテクノロジーの進化に対応していくため、2025年3月末までにDXに対応できる人材"DX人材"を400名育成するべくさまざまな研修プログラムを導入して取り組んでいます。

DX人材の育成は、当行を競争力のある組織にトランスフォーメーション(変革)できる重要な役割として大変やりがいのある仕事です。

滝 謙太



日々の業務を自動化
お客さま満足度の向上につなげる

書類の転記作業や銀行内の問い合わせへの回答といった単純作業・定型業務について、RPA(ロボットによる業務自動化)やAI-OCR(紙帳票の電子化)、AIチャットボット(自動会話プログラム)等による自動化・省力化を進めています。

従来、手作業で行っていた業務をロボットやAIに置き換えることで、生産性向上を図り、お客さま満足度の向上につながる取り組みに必要な人材や時間の捻出に貢献していきます!

添野 純

船矢 竜太



人材育成

データ利活用の強化

デジタル接点の拡充

特集

リアルとデジタルをつなぐ

DX戦略室 デジタルの取り組み

足利銀行では、社内業務の効率化や戦略室が牽引しています。多岐にわたる

IT人材の育成などの企画・運営をDX戦略室の業務についてご紹介します。

データの力を最大限に引き出し ビジネスの課題に立ち向かう

データには、成長につながるヒントが詰まっています。しかし、それを適切に活用できなければ、宝の持ち腐れになってしまいます。データの利活用によって、経験や勘ではなく、計数による数値的根拠に基づいた客観的な意思決定を行うことができます。ビジネスの課題に対する洞察をデータから導き出し、戦略的な方向性を示すことが私の仕事です。データの力を最大限に引き出し、組織の成長と競争力の向上に貢献していきます!

吉田 雅俊



デジタル×リアルで
お客さまに新しい
価値を届ける

デジタルとリアルを融合させることで、お客さまが便利にご相談・お手続きしていただけるよう、来店予約サービスやオンライン面談業務の拡大、ホームページの分析・改善等の業務を担当しています。

最近では、ご自宅から資産運用・住宅ローンの相談が可能な「あしぎんオンライン相談」や、相続手続きを本部の専門スタッフが直接受付する「相続リモート受付」のサービス展開に取り組みました。デジタルの便利さとリアルの安心感で、お客さまに新しい価値を届けていきます!

渡辺 菜月



新しい技術やツールにもチャレンジしています

DX戦略室では、常に情報収集を欠かさず、新しい技術やツールの業務活用を検討しています。現在は、行員の文書作成支援や社内事務規定の集約・検索性向上のための生成AI活用を検討中です。また、メタバース空間を利用したお客さま向けイベントの開催や、行員同士の交流の場を設けることで、エリアを超えたコミュニケーションの活性化を進めようとしています。



メタバース空間体験中!



研修で生成AIを紹介

デジタル技術により我々の生活は日々変化が加速しており、すべての企業がビジネスモデルや企業文化の変革を求められています。足利銀行は地域の成長と発展に向けて、行員のスキル向上や地域・外部との連携を進め、当行自身の効率化とお客さまのDX支援を強化していきます。

DX戦略室
室長 松本 貴之





第6回 めぶきビジネスアワード

足利銀行は、地域の皆さまとともに新産業・新事業を生み出し、地域経済の活性化につなげていくことを目的に、常陽銀行とともに「めぶきビジネスアワード」を開催しております。第6回目となる今回は、両行あわせて263件のご応募をいただきました。



アワードの概要

■ 募集対象となる事業分野

以下の成長分野等における革新的・創造的な新事業プランを募集します。

ものづくり	アグリ・フード
メディカル・ヘルスケア	ロボティクス・AI
ソーシャルビジネス	その他

■ 新事業プラン実現に向けた一貫した支援

1. 新事業プラン 構想
2. 新事業プラン 作成・申込
3. 事業化・成長

新事業プラン構想もサポートいたします。



めぶきビジネスアワードにて新事業プランを評価いたします。

- 資金面でも強かにバックアップいたします。
- 経営の専門家による適切なアドバイスで全力でサポートいたします。
- ネットワークをフル活用して販路開拓、技術力強化にご協力いたします。

最優秀賞

日光金属株式会社 (栃木県矢板市)

代表取締役 佐藤 正太郎

受賞プラン

カーボンと金属を組み合わせた“特許品「CC ハイブリッド®治具」”で熱処理職場に技術革新！
～熱処理治具の長寿命・超軽量化と熱処理時のCO2削減 および生産効率向上に大幅に貢献～



CCハイブリッド®治具の製品イメージ



※C/C コンポジット…炭素繊維強化炭素複合材料。炭素繊維を炭素で強化したもの。軽量、高強度、高弾性などの特性を持つ。

従来の金属製の熱処理治具から、金属とカーボンを組み合わせた「CC ハイブリッド®治具」を開発。長寿命化と軽量化の実現により、生産効率の向上や人材不足、CO2 排出量の削減に貢献することで熱処理職場に技術革新をもたらす。



■ CCハイブリッド バスケットtype

【技術革新のポイント】

環境負荷を低減 CO2 排出量削減

耐熱性(対応温度2200℃超)に優れたカーボンと、複雑な形状に対応できる金属を組み合わせる(ハイブリッド)ことで、熱処理炉内の昇温時間を短縮。熱処理時に排出されるCO2を削減できる。

誰でも働ける職場に生産効率も大幅アップ

従来製品の1/5の重量を実現。重労働になりがちな熱処理職場で、1人でも作業が可能になり、人材不足の解消に貢献できる。製品積載量の増加も見込めるため、生産効率の大幅アップにつながる。



■ カーボンの1トレーは片手で持てるほど軽い

価格を抑え、製品寿命5倍以上に

熱処理による歪みや割れに強く、製品寿命は従来製品の5倍以上に。価格も完全カーボン製の場合約10倍のところを約3倍に抑えた。大手自動車メーカーでの採用を皮切りに中小企業での採用も相次いでいる。

環境負荷を低減 CO2排出量を削減



■ 焼き入れの様子

会社概要

1989年創業。耐熱鋳造品を主製品とし、自動車関連メーカー向けの熱処理治具やゴミ焼却施設の炉内金物(火格子など)を製造・販売。



他企業との連携で地域を盛り上げたい

開発にあたっては、量産化第1号となったトヨタ北海道からの積極的な製品のフィードバック、カーボンの加工には地元の雀宮産業の技術が欠かせない。他企業と連携することでより良いものを作り、地域の活性化につなげていきたい。

巡り巡ってみんなが豊かに

製品寿命が延びることは、売上が落ちる取り組みかもしれないが、まずはお客さまに喜んでもらうこと、社会に貢献しているということが、従業員の働く意欲と心の豊かさにつながっている。

本製品によって、地球規模でエネルギー負荷の低減に貢献していくことで、社会全体が豊かになるよう活動していきたい。今後は、自動車業界をはじめ建築業界、産業機械業界、航空宇宙業界などへの事業展開を通じ、2050年カーボンニュートラルの実現を目指す日本の省エネ事業に貢献していきたい。

受賞
プラン

1ランク上のおもてなし「絞り布容器」
～成形技術と金型技術の融合で生み出す
新しい商品パッケージの製造・販売～



第1号試作品
女性デザイナーの持っていた布から生まれた



金型 (長方形容器)

布を貼り合わせた1枚の紙から、1プレス（熱処理）で立体形状の紙容器を成形。お土産やノベルティ、ギフトに最適なおもてなし容器「絞り布容器」を商品化した。

布素材のパッケージで
商品を差別化

お土産やプレゼントなどギフト商品の差別化において、パッケージが担う役割は大きい。「絞り布容器」は、貼り合わせる布の素材や織りの表情によって、包装する商品のコンセプトを表現できる。他に類を見ないオリジナルパッケージが可能。



地元の伝統織物を活用
地域産業に貢献

同社の地元である群馬は織物の産地であり、桐生織や伊勢崎銘仙をはじめとする多種多様な織物を採用することで、伝統織物に新しい価値を生み出し、地域産業の活性化に貢献する。

金型を独自開発
1回のプレスで成形可能

立体的な形状を生み出す複雑な金型は、精密機械加工で培った金型製作の技術と、大原社長の設計、生産技術、生産管理などの業務経験を活かし、独自に開発。一つひとつ職人が手作業で行う工程を1回のプレスで可能にした。



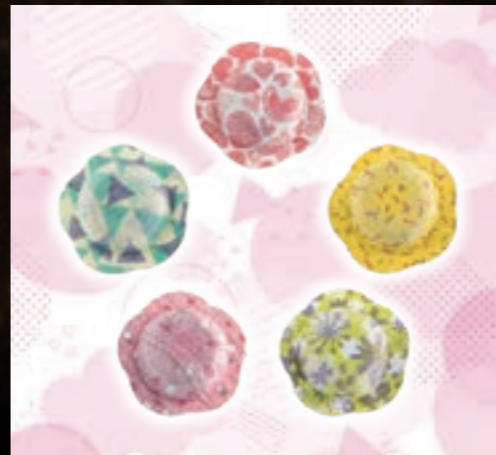
金型 (まゆ玉容器)

会社概要

2022年に精密機械加工会社の蔵前産業株式会社から新規事業として独立し設立。「紙うつわくらまえ®」を屋号に、お土産やノベルティグッズなどを包装する容器として、「紙うつわ®」(紙製絞り成形容器)ブランドの展開(企画、製造、販売)を行う。

受賞
プラン

耳たぶから“ととのう”新感覚温熱ケア
～耳たぶから温める火を使わないお灸
「RelaxQ (リラックスキュー) ほっとイヤリング」の開発～



デザインは5種類
その日の気分でセレクト



コロナ禍をきっかけにメンタルヘルスの不調、自律神経の乱れなど、からだの不調を感じている人が幅広い年代で増加しており、気軽にケアできる製品への需要が高まっている。

耳たぶを温めると、
からだが整う

耳には健康のツボが100種類ほどあり、温めることで自律神経を整え、身体全体の不調改善が期待できる。



お灸には見えない「美と健康」を意識したパッケージ
女子高校生と働く女性へのグループインタビューからヒントを得た。

火を使わないお灸、
熱くなり過ぎない

世界初の特許技術「温度制御機能」により、火を使わずに丁度良い温度まで一気に上昇し、その温度以上にならない。発熱原料をタブレット状で製造する業界初の新技术を採用。1gでも入る成分にムラがなく、高精度の製品を実現した。



省資源で
環境にやさしい

耳たぶサイズ(貼るカイロの約1/36)のため、材料や製品保管、輸送面でも環境にやさしい。ECショップで販売・配達する商品のパッケージは、ポスト投函できるよう、あえてマチをなくして再配達の手間を減らす工夫も。

会社概要

主にカイロ用資材の開発および製造を行う。特に健康・医療をテーマにした日本古来の文化である局所温熱体の開発に注力しており、自社ブランド「RelaxQ (リラックスキュー)」を開発。機能性とデザイン性を融合した独創的な商品を提案している。



各分野のスペシャリストが集結

ワンチームで取り組む あしぎんのソリューション体制

足利銀行では、2023年4月にこれまで本部内に分散されていた法人向けコンサルティング機能を「法人コンサルティング部」に集約しました。相談の窓口となる営業店と支援メニューのコーディネートを担う本部が連携することで、お客様のニーズの把握から課題整理、専門的知見による最適な支援メニューの選定、具体的な解決手段のご提案まで、ワンチームで取り組んでまいります。

ご支援までの流れと
各部門の役割

	案件発掘	提案	課題の整理・ 案件の具体化	コンサルティング の実施
営業店	◎	◎	○	○
渉外グループ	◎	◎	○	○
法人 コンサルティング部				
ソリューションリーダー		◎		
本業支援室			◎	
クライアントサポート室				◎

ソリューション
リーダー
企業の課題解決を導く
パートナー

経営戦略・財務・事業承継等の切り口から、お客様のニーズ・経営課題把握に努めています。当行のさまざまなコンサルティングツールを活用し、最前線でお客さまとともに課題解決に取り組んでまいります。

法人コンサルティング部
ソリューションリーダー
大田原支店常駐 樋口 直樹



本業支援室
課題・ニーズの整理と
解決手段の検討をサポート

事業課題の解決手段は一つとは限りません。日々の営業活動や事業性評価等を通じて、お客さまと事業課題や将来の目指す姿を共有し、現状とのギャップから適切な解決手段の選定をサポートします。

法人コンサルティング部
本業支援室 事業性評価担当
館野 暢哉



グループ会社や外部提携企業とも連携！ 多様な解決手段をご提案します

関連会社 (株)あしぎん総合研究所 (株)ウイング・キャピタル・パートナーズ (株)コレトチ

本業支援室

事業課題を解決する
IT・DX支援

お客様の業務全体を網羅的に捉えた課題整理と、デジタル技術を活用した業務効率化を通して、労働生産性向上の支援に取り組んでいます。

法人コンサルティング部
本業支援室 本業支援コーディネーター
IT・DX担当 手塚 隆亮



本業支援室

海外展開のサポーター

海外への販路開拓から資金の決済、為替のヘッジまで幅広くお客様の海外展開をサポートしています。はじめての海外展開や海外取引でのお悩み事がありましたらお気軽にご相談ください。

法人コンサルティング部
本業支援室 本業支援コーディネーター
海外支援担当 中村 亮



本業支援室

“業種特化型”専門チーム

「医療・介護」「物流」の業種に特化した専門チームです。医療介護分野担当3名、物流担当2名で業界特有の課題等に対し最適なソリューションのご提案に取り組んでいます。

法人コンサルティング部
本業支援室 業種別支援担当
高橋 敦



本業支援室

自動車産業における課題
解決のサポート役

自動車産業の事業環境は、CASEの進展等により急激に変化しています。EV化対策など自動車産業が抱える課題の洗い出しを実施し、課題解決に向けた支援を行っています。

法人コンサルティング部
本業支援室 自動車産業担当
磯 武史



クライアント
サポート室

サステナビリティ活動の支援

大企業から中小企業まであらゆる業種において、SDGsへの取り組みが求められています。SDGsへの取り組み姿勢を明文化する「SDGs宣言書」の策定支援や、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」による企業におけるサステナビリティ活動の包括的な評価、カーボン・マネジメントコンサルティングサービスによる脱炭素への取組支援を通して、企業のサステナビリティ活動を支援しています。

法人コンサルティング部
クライアントサポート室 SDGs担当
井片 優花



クライアント
サポート室

次の世代へのバトンタッチを
トータルサポート

円滑な事業承継の実現は、企業にとって重要な経営課題の一つです。親族や従業員への承継に加え、M&Aやファンドへの譲渡等さまざまな解決手段をご用意しています。具体的な承継方針が定まっていない初期段階から、スキーム構築、実行、アフターフォローまで一気通貫でサポートします。

法人コンサルティング部
クライアントサポート室 事業承継担当
山下 峻平



外部の提携企業 人材マッチング ビジネスマッチング 税務ソリューション など



あしぎんのライフプランコンサルティング お客様の人生の"最良のパートナー"を目指して

足利銀行では、お客様の人生におけるさまざまな不安に、より専門的かつ高度なご提案を行うため、個人向けコンサルティング業務に特化した営業店として「ブロック個人営業部」を展開しています。

ブロック個人営業部を 全店へ展開

すべてのライフプラン・アドバイザー
(LA) を統括

2023年4月、「ブロック個人営業部」は、西群馬、埼玉エリアへの新設および既存店舗の再編により24か所46拠点となり、すべてのLAはブロック個人営業部の所属となりました。

LAは、お客様のライフステージやライフプランを踏まえ、資産形成や運用、管理といったお客様の資産全体に対するアドバイスから、家事代行や介護など生活全般に関するお困りごとまで、これまで以上にお客様の人生に寄り添ったご提案に取り組んでいきます。



休日セミナー&相談会

定期開催



平日に相談に行けない、休日にゆっくり考えたい、家族と一緒に話を聞いてみたい、そんなお客様に完全予約制、参加無料で休日にセミナーや個別相談会を定期開催しています。

セミナー

「何から始めよう？」
まずは気軽に参加を
お客様ご自身やご家族のライフプラン、
ご資産について考える第一歩に。

セミナーの詳細
ご予約方法はこちら



個別相談会

「もっと具体的に、詳しく知りたい」
と思ったら
資産運用や生命保険の加入・見直し
など、LAが個別にご相談を承ります。

来店予約サービス
はこちら



1 西群馬ブロック個人営業部 (前橋支店、伊勢崎支店、渋川支店、高崎支店 常駐)



伊勢崎支店 常駐
生井 貴之

常駐店は離れていますが、頻りにWEBでコミュニケーションを取り、常にポジティブ発言で盛り上がっています。お客様に寄り添い、夢や今後の課題を一緒に考え、より良い未来を描いていきたい。そんな思いで業務に取り組んでいます。



2 東群馬ブロック個人営業部 (桐生支店、館林支店、太田支店 常駐)



館林支店 常駐
横塚 穂乃香
(現 日光ブロック個人営業部)

何事も先読みして行動すること、お客様に寄り添いながら会話することを心掛けています。まだまだ学ぶことが多く、大変なこともありますが、なんでも相談できる環境で、やりがいを感じています。



3 埼玉第1ブロック個人営業部 (行田支店、白岡支店、羽生支店、加須支店 常駐)



行田支店 常駐
小野 ひとみ

支店との連携だけでなくブロック個人営業部のメンバーから学ぶ機会が多くなったことで、お客様へのご提案の幅も広がっていると実感しています。



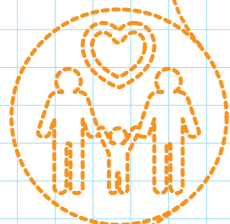
4 埼玉第2ブロック個人営業部 (熊谷支店、本庄支店、深谷支店、秩父支店 常駐)



本庄支店 常駐
秋元 貴典

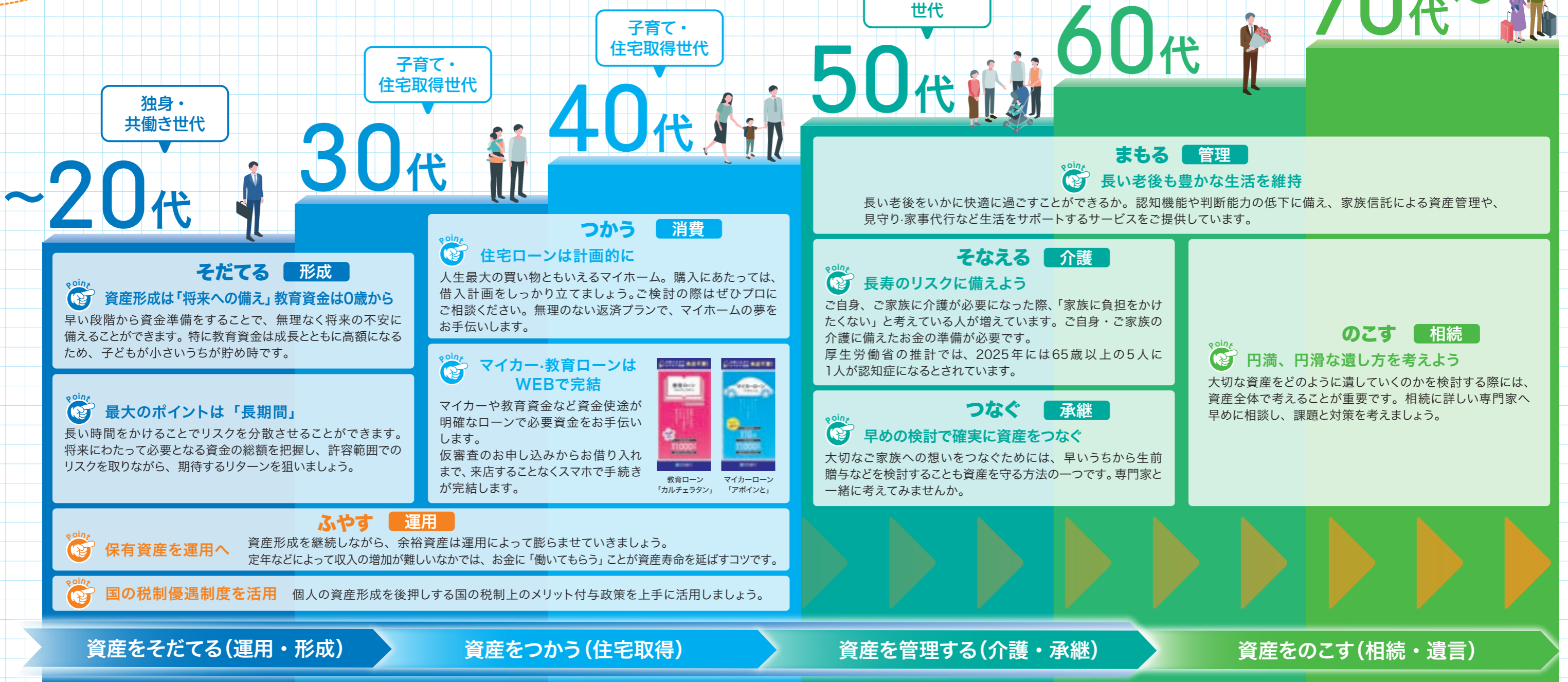
風通しの良い環境で、お互いを尊重し、協力し合いながら業務に取り組んでいます。さまざまなお客様のお悩みにより良いご案内ができるよう、お客様にとって有益な情報共有につとめています。お客様の立場になって、最適なライフプランをご案内します。





あなたのストーリーの隣にいたい。あしぎんです。

お客さまご自身からご家族までお客さまの人生に関わるあらゆることに寄り添い、サポートしていきます。



そだてる 形成

資産形成は「将来への備え」教育資金は0歳から
 早い段階から資金準備をすることで、無理なく将来の不安に備えることができます。特に教育資金は成長とともに高額になるため、子どもが小さいうちが貯め時です。

最大のポイントは「長期間」
 長い時間をかけることでリスクを分散させることができます。将来にわたって必要となる資金の総額を把握し、許容範囲でのリスクを取りながら、期待するリターンを狙いましょう。

つかう 消費

住宅ローンは計画的に
 人生最大の買い物ともいえるマイホーム。購入にあたっては、借入計画をしっかり立てましょう。ご検討の際はぜひプロにご相談ください。無理のない返済プランで、マイホームの夢をお手伝いします。

マイカー・教育ローンはWEBで完結
 マイカーや教育資金など資金用途が明確なローンで必要資金をお手伝いします。仮審査のお申し込みからお借り入れまで、来店することなくスマホで手続きが完結します。

ふやす 運用

保有資産を運用へ
 資産形成を継続しながら、余裕資産は運用によって膨らませていきましょう。定年などによって収入の増加が難しいなかでは、お金に「働いてもらう」ことが資産寿命を延ばすコツです。

国の税制優遇制度を活用
 個人の資産形成を後押しする国の税制上のメリット付与政策を上手に活用しましょう。

まもる 管理

長い老後も豊かな生活を維持
 長い老後をいかに快適に過ごすことができるか。認知機能や判断能力の低下に備え、家族信託による資産管理や、見守り・家事代行など生活をサポートするサービスをご提供しています。

そなえる 介護

長寿のリスクに備えよう
 ご自身、ご家族に介護が必要になった際、「家族に負担をかけたくない」と考えている人が増えています。ご自身・ご家族の介護に備えたお金の準備が必要です。厚生労働省の推計では、2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になるとされています。








つなぐ 承継

早めの検討で確実に資産をつなぐ
 大切なご家族への想いをつなぐためには、早いうちから生前贈与などを検討することも資産を守る方法の一つです。専門家と一緒に考えてみませんか。

のこす 相続

円満、円滑な遺し方を考えよう
 大切な資産をどのように遺していくのかを検討する際には、資産全体で考えることが重要です。相続に詳しい専門家へ早めに相談し、課題と対策を考えましょう。

お客さまに寄り添うサポート体制

<p>対面 チャネル</p>	<p>対面できめ細やかに対応</p> <p>「来店予約」で店頭での待ち時間なく、安心してご相談・お手続きいただけます。</p> 	<p>資産運用から生活全般のお困りごとまで</p> <p>「ブロック個人営業部」は、個人向けコンサルテック特化した営業店です。LA(ライフプラン・アドバイザ)サービスを行っています。→詳しくはp13・14へ!</p>	<p>休日も各種ローンのご相談に対応</p> <p>「ローンセンター」は、住宅ローンや教育・マイカーローンなど必要な資金のご相談を承っています。</p> 	<p>土日限定の「相続相談窓口」</p> <p>「休日ウェルズサロン」は、ご家族と一緒にゆったりくつろいでお相談いただけます。</p> 
<p>非対面 チャネル</p>	<p>オンライン相談</p> <p>■資産形成・資産運用・資産承継のご相談 「あしぎん資産相談サロン」</p> 	<p>■住宅ローンのご相談 「あしぎんダイレクトローンサロン」</p> 	<p>オンライン専用の資産運用サービス</p> <p>「あしぎんマネーデザイン」 →詳しくはp17・18へ!</p> 	<p>足利銀行アプリ</p> <p>残高・明細照会やお振り込みなどさまざまな銀行取引をスマートフォンで行うことができます。→詳しくはp17・18へ!</p> 



持続可能な社会の実現に向けて あしぎんの取り組むサステナビリティ

足利銀行では、めぶきFG共通の「グループサステナビリティ方針」に基づき、地域と当行がともに成長していくための取り組みを進めています。

グループサステナビリティ方針

株式会社めぶきフィナンシャルグループおよび当社グループ内会社は、グループ経営理念「質の高い総合金融サービスの提供を通じ、地域とともに、ゆたかな未来を創り続けます。」に基づき、地域の課題解決をはかることを通じて、持続可能な地域社会の実現と企業価値の向上に努めてまいります。

経済



めぶき ビジネスアワード

地域の皆さまから革新的・創造的な新しいビジネスプランを広く募集し、表彰しています。
→p7-10をチェック!



SDGs宣言書 策定支援サービス

お客様のSDGsに関する取り組みを評価、フィードバックするとともに、取り組み姿勢や活動を明文化するサポートを行っています。
[宣言書策定完了先1,608社(2023年8月末現在)]



「SDGs宣言書」イメージ

ポジティブ・インパクト・ファイナンス (PIF)

ファイナンスと同時に、お客様の事業活動が環境・社会・経済に与える影響(インパクト)を分析・評価した評価書を作成します。評価書では、KPIを設定し、KPI達成に向けて伴走支援していきます。



PIF (イメージ画像)

ZEH住宅ローン・アパートローン

太陽光発電による電力創出や、高効率設備の導入による省エネルギー化などの促進により、消費エネルギー量を正味ゼロにする住宅(ゼロエネルギーハウス:ZEH)を対象とする特典付きローンを取り扱っています。

社会



高校での金融教育授業

貯蓄と投資の違いや資産形成の大切さをはじめ、株式投資の体験ゲームなどを通して、金融リテラシー向上に取り組んでいます。



栃木県×群馬県 「移住セミナー」

東京都内で開催された栃木県・群馬県主催の「移住セミナー」に「りょうもう地域活性化パートナーシップ」を締結している群馬銀行と参加し、両毛地域への移住検討者に仕事の情報や住宅ローン等のPRを行いました。



次世代の育成・支援

宇都宮市で活動する若手画家「umi.」さんの作品を購入し、本店内に展示しました。次世代を担う芸術家の発表機会の創出と地域の文化振興に取り組んでいます。



スポーツによる 地域活性化

スポーツが生み出す夢や感動が地域活性化につながるものと考え、地元のプロスポーツチームへの協賛などスポーツ振興を積極的に行っています。



FIBA3x3World Tour Utsunomiya Opener2023

デジタル



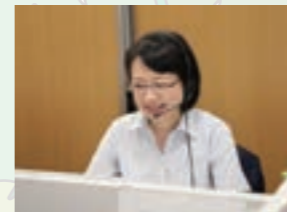
足利銀行アプリ

来店不要でご利用を開始でき、残高・明細照会のほかお振り込みなどの取引も可能なアプリ。
Visaデビットや複数口座の照会機能、2023年9月には投資信託機能も実装。



オンライン相談の充実

さまざまなお客様のニーズにお応えするため、ご自宅やお近くの支店からテレビ電話などで専門部署の担当者が直接ご相談を承っています。



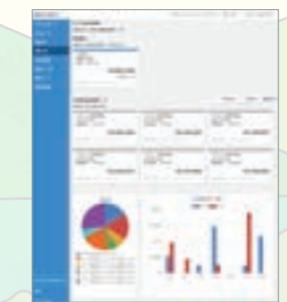
あしぎんマネーデザイン

オンライン取引による金融商品仲介専門会社。さまざまな世代のお客様に、より身近に金融商品取引をご利用いただけるよう、豊富な金融商品を取り扱っており、お客様の人生に寄り添った資産形成のご支援を行っています。



法人ポータルサイト 「あしぎんBiz Link」

事業者のお客様向けのデジタルサービスを集約したポータルサイト。インボイス制度対応の請求書発行機能や他行口座の残高照会などさまざまな機能がご利用いただけます。法人インターネットバンキングとも連携可能です。



気候変動 環境保全



カーボン・マネジメントコンサルティングサービス

お客様の事業活動によって排出される温室効果ガス排出量の算定から削減目標の設定、削減支援等を行っています。

あしぎんの森

2012年から栃木県矢板市の0.49haを「あしぎんの森」とし、植樹を行うなど整備・管理を行っています。



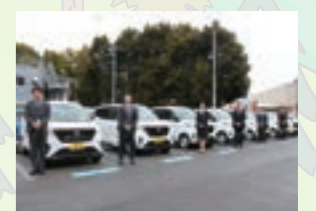
J-クレジットの購入

栃木県産の森林吸収由来「J-クレジット」を購入。自社のCO2排出量削減に努めるとともに、地域資源の活用による地域社会の活性化や地域の脱炭素化に取り組んでいます。

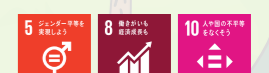


電気自動車の導入

営業活動用車両に電気自動車を導入しました。2030年度までに自社グループのCO2排出量をネット・ゼロとすることを目指しています。



ダイバーシティ



女性のキャリア形成基本方針

2023年4月「女性のキャリア形成基本方針」を制定。出産・育児などライフステージの変化の中でも安心してキャリアをつなぐことができる職場環境を目指しています。

風通しの良い企業風土の醸成

地域とともに成長、発展していくための行内風土改革として、2021年より経営陣と従業員が互いの想いを述べ合う「ウイングミーティング」を定期的開催しています。



くるみんプラスの認定取得

不妊治療と仕事の両立支援の取り組み状況が評価され、栃木県内の企業として初めて厚生労働大臣より「くるみんプラス」の認定を取得しました。



高齢化への対応

◆人生100年時代を迎えて

高齢者と家族のお困りごとへのワンストップサービス

<資産管理・承継>

- ・家族信託
- ・資産承継プランニング
- ・リバースモーゲージ型住宅ローン「あしぎんリ・バース60」
- ・遺言信託
- ・遺産整理 他

<生活サポート>

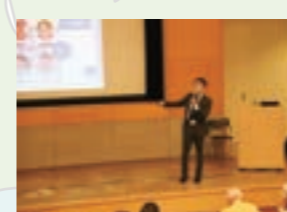
- ・見守りサービス
- ・家事代行 他



休日ウェルサロン

相続セミナーの開催

各市町村などと連携し、定期的に相続セミナーを開催しています。



日本金融 ジェロントロジー協会への入会

2023年2月、一般社団法人日本金融ジェロントロジー協会に入会。長寿が経済活動などに与える影響を研究する「金融ジェロントロジー」に関する知見を深め、金融商品やサービスの提供に活用しています。



株式会社足利銀行

創業	1895年10月1日	本店	栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号
資本金	1,350億円	従業員数	2,497名 (出向者等を除く)
		格付	A+ (格付投資情報センター)



企業理念

- 存在意義 「豊かさの創造に寄与する」
- 経営姿勢 「地域と共に生きる」
- 行動規準 「誇りと喜びをもって行動する」

(2023年3月末現在)

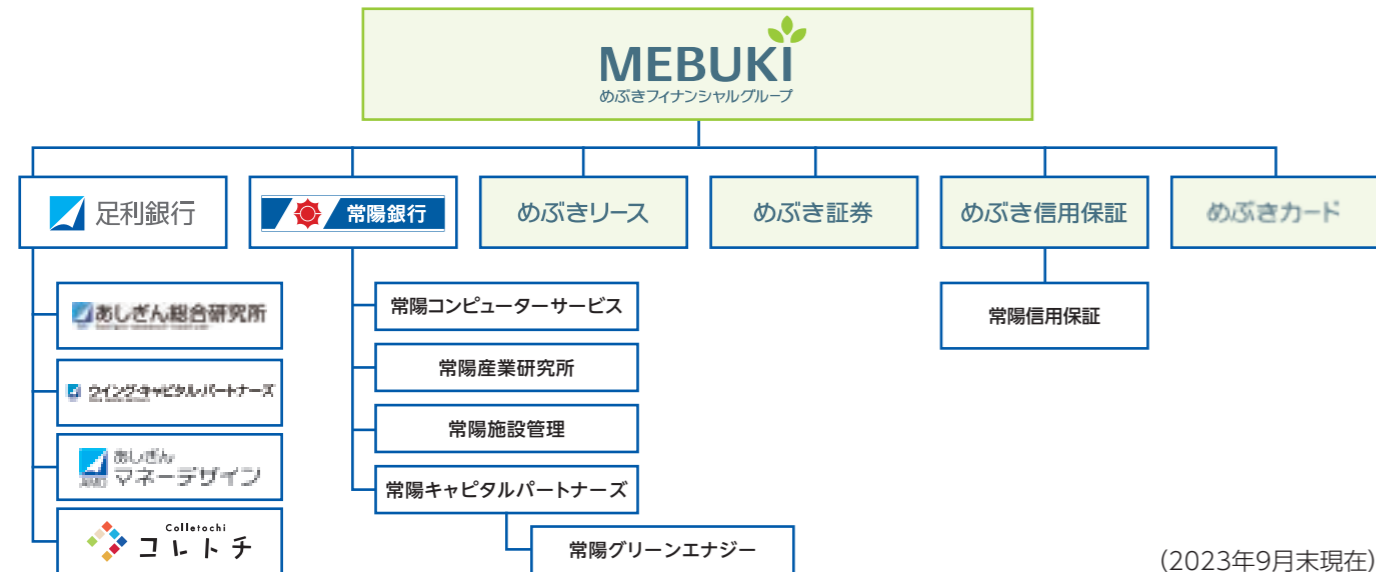
株式会社めぶきフィナンシャルグループ

設立年月日	2008年4月1日 (2016年10月1日商号変更)	本社所在地	[水戸本社] 茨城県水戸市南町二丁目5番5号 [宇都宮本社] 栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号
資本金	1,174億円	格付	A (格付投資情報センター)
本店所在地	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号		

グループ経営理念

質の高い総合金融サービスの提供を通じ、地域とともに、ゆたかな未来を創り続けます。
グループの創意を結集し、地域の持続的成長に貢献します。
質の高い総合金融サービスの提供により、地域社会の課題解決を図り、地域とともにゆたかな未来を創造します。

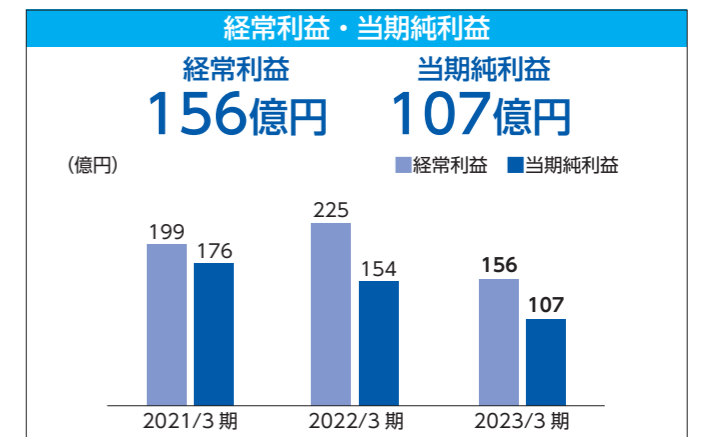
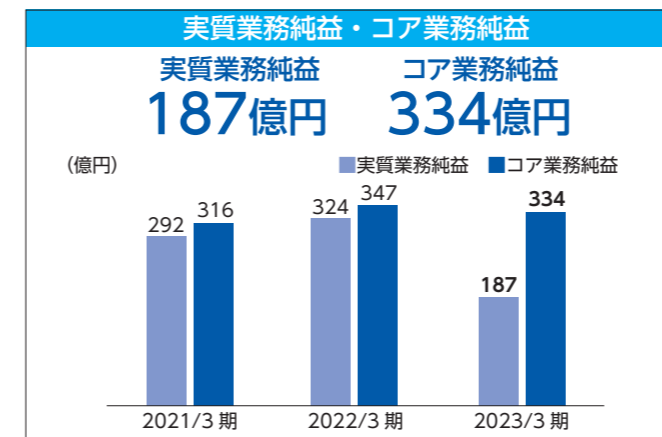
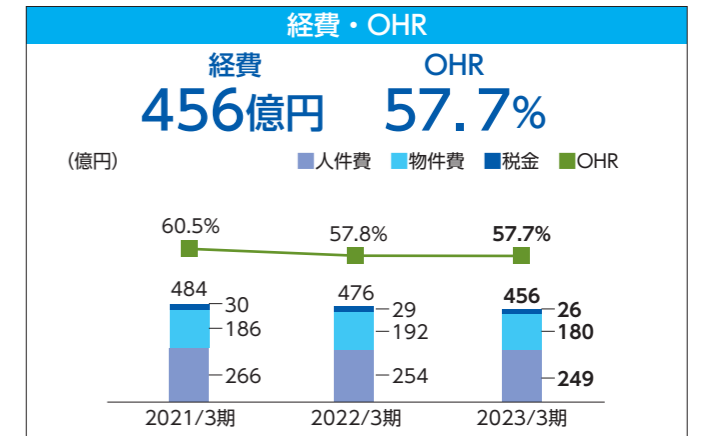
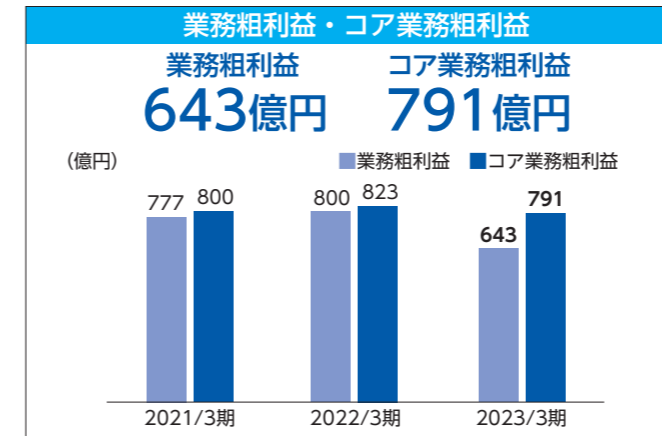
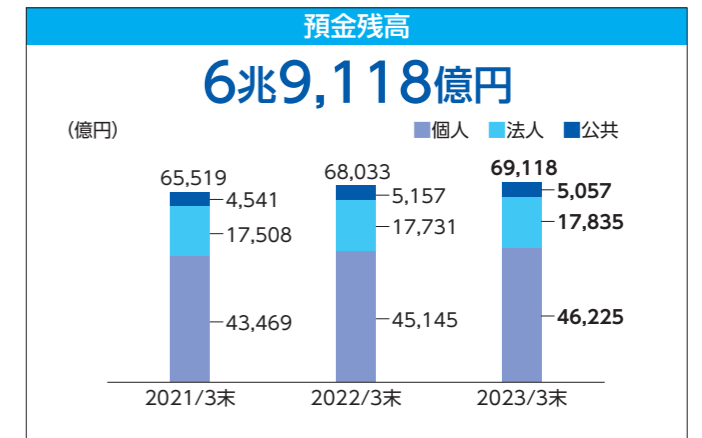
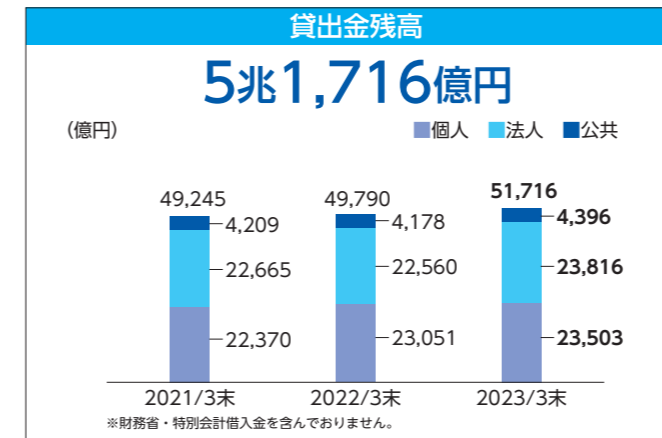
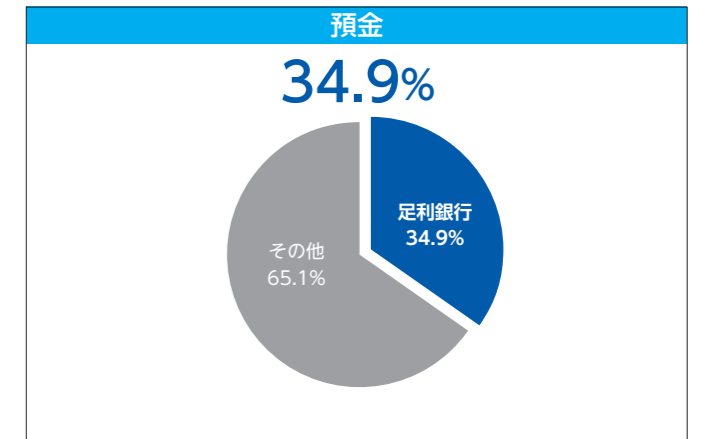
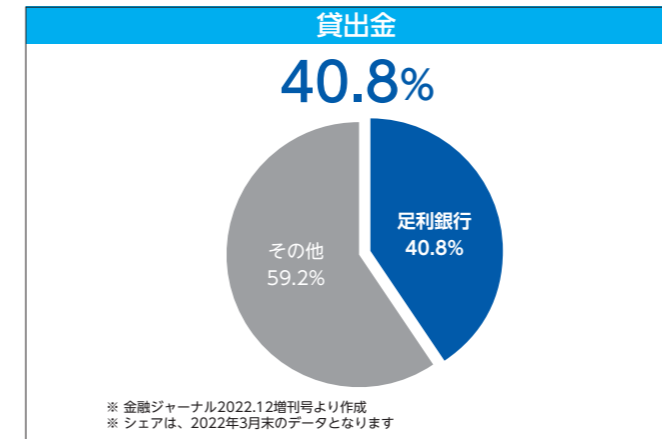
グループ会社の状況



(2023年9月末現在)

業績ハイライト (足利銀行単体)

〈栃木県内シェア〉

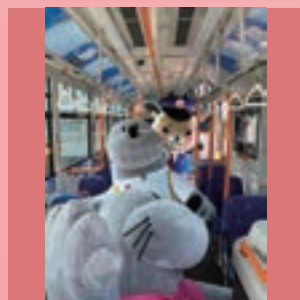
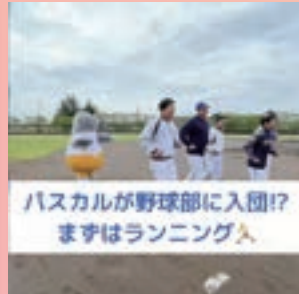


楽しい情報発信中♪

あしぎん SNS 公式アカウント

あしぎんのマスコットキャラクター「パスカル」とそのファミリーが、SNSを通して地域の魅力やお役立ち情報などを楽しくお届けしています♪

Instagram



X (Twitter)



LINE・YouTubeでもあしぎんの情報を配信中

まずはチェック!



パスカル&ファミリーもよろしくお祈いします



おじいちゃん



パステル



パスカル



おばあちゃん